

春日庄次郎

砲兵工廠陸工廠力行會 安井佐吉

城南鐵工組 坪井專次郎

臨監警署 大塚警署 警署 警署 (伏見不詳)

其他正服警署約三十四名 私服七名ヲ算入得

等

聴衆 最盛ニナリレハ時ヨリ九時半頃マデハ 聴衆ハ場外ニ溢レ、警

察側ノ案ヲルトコロニシバ、四百名内外トイフ、サレド同手外

ノモノハ優ニ五百名ハアルベシト稱シ長氣言リ、恐ラウハ其ノ

中ヲトワテ可ナルベシ、

概況

去ル二月中旬開カレタル日本労働総同盟大會後、同總同盟 關東労働

同盟會ニ加盟シテ東京東部合同組合(旧南島労働) 關東機械工

組合 關東印刷労働組合、時計工組合ノ主催ニシテ演說會ヲナシ

テ、開會七時時計工組合ノ本澤兼次司會ノモトニ辯士約三十四名

長キ、四五十分ヨリ、短キハ二十分ニ至リテ、現在社會制度 殊ニ資

本主義制ヲ難シ、無産階級解放ノ事ニ大同團結ヲ促

ス正業ニ論点ヲ集中セシメテ、四團體加入ノ經過報告ハ殊更ニ者

男セントシタリ、此ノ点ニ關シ、又辯士中ヤ、モトシハ軟弱ナル意見

ヲ抱ヘントスルモノアルヤ、密カニ印刷工正建 信友系ニシテ安ニスルモ

ノ四五アリ、盛ニ殊次花札レテ好案ヲ試ミントシタリ、

ノ内也ニヨリテハ時頃退場スルニ至リ、

而シテ辯士ヲ論此ノ頃ヨリ漸ク退散ナリ、中止ヲ命じらんモノ

也(谷口、岡崎、吉村、島根、春日、アノシガ、幸ヒニ他ハ無事ニシ